

\*\*\*\*\*  
第十期町田市福祉のまちづくり推進協議会  
第28回 バリアフリー部会 会議録  
\*\*\*\*\*

開催日時：2020年1月28日（火）14時00分～15時00分

開催場所：町田市役所本庁舎3階 3-1会議室  
\*\*\*\*\*

【出席者】

佐藤克志、川内美彦、遠藤幸、木内盛雅（代理：森大地）、篠和子、丸山佳高、上田敬生、  
露木輝久、秋山浩史、大庭洋平、李幸宏、風間幸子、安田文子、土田由紀子、安野イヨ子、  
磯山毅、岡本恵子、清原理、内堀章子、福田均、神蔵重徳

【欠席者】

【傍聴者】

0名

事務局：須田貴、石阪啓介、中村知弘、鈴木悠也、家木博史、斉藤幸一、吉見信、大貫一夫、芳賀将  
生、阪田雅之、林田隆幸

【会議次第】

1. 議題
2. その他

【議題】

- ・ 市民意見募集結果について
- ・ 鶴川駅周辺地区バリアフリー基本構想改定版（素案）について
- ・ その他

【資料】

1. 第28回バリアフリー部会次第
2. バリアフリー部会 会員名簿
3. 第28回バリアフリー部会 座席表
4. 資料1 意見募集結果
5. 資料2 鶴川駅周辺地区バリアフリー基本構想【駅周辺エリアの改定版】（素案）
6. 資料3 鶴川駅周辺地区バリアフリー基本構想【駅周辺エリアの改定版】の概要
7. 資料 第27回バリアフリー部会会議録

【議事】

<開会>

- ・ 都市づくり部交通事業推進課長 挨拶
- ・ 資料の確認

<確認事項>

- ・ 会議録は要旨を事務局でとりまとめ、部会長、職務代理に確認を一任することについて了承を得た。

## <議題>

### 1. 市民意見募集結果について

資料に基づき、事務局より説明。(省略)

A委員	意見がない残念な結果でした。新聞をとっていない方も多いので市民意見募集が伝わっていなかったかもしれません。鶴川地域の方々の意見が出るとよいと思いました。次回は地元自治会を通すなどもっと意見を積極的に集める工夫が必要と感じました。
事務局	周知方法の対策を練らなくてはならないため、部会委員の皆様にも今後知恵をお貸し頂ければと考えます。

### 2. 鶴川駅周辺地区バリアフリー基本構想改訂版(素案)について

資料に基づき、事務局より説明。(省略)

B委員	鶴川駅周辺の各種整備が進みながら状況が変わっていくと思います。その場合の対応は考えていますか。
事務局	各種整備の経緯、経過について情報公開などにより、皆様にお知らせします。
B委員	そのような場合、基本構想が運用しにくくなるのではないかと思います。
事務局	P11~12にまとめられている内容は、整備が進むにつれて、見直しが必要になると思います。この基本構想は、定期的に確認、変更して進めていきます。
B委員	工事期間が15年と長期間仮設のような状況が続くと思います。車いす利用者の経路など障がい者への対応について、インフォメーションの方法を検討して頂ければと思います。
職務代理	P5の図について、重点整備地区のエリアがピンクで生活関連経路が濃いピンク。整備後の生活関連経路がピンクの波線、廃止される生活関連経路が黒っぽいピンクと色の識別が困難な方に対して見づらいので、修正の仕方は、後ほど相談させて下さい。
C委員	部会資料を点字で確認しています。前回、障がい者支援センター内に点字を貼付する場合、職務代理から点字シールとマークのどちらがよいか、どの辺りに貼ったら良いかと質問を受けました。視覚障がい者において、パソコンが便利に使えるようになったことから、点字を使用する方が減少しました。しかし、今また点字が重要視されています。やはり点字が大切であるということ、視覚障がい者を含む皆さんに印象付けて頂き、私としても他に代えられないものだと言いつけていきたいと思っています。音声化も必要な事ではありますが、触ったときにすぐにわかる設備をつくっていただければ嬉しく思います。 最近では駅も階段の手すり部分に「1番線〇〇行き」と点字表記があります。今まではそういった表記がなく、感覚で移動していました。現在地を確認する意味でもとても良いものなので、駅の方々も続けて頂きたいです。直接取り付ける際には是非私たちにお声をかけて頂き、確認をさせて頂きたいと思っています。
職務代理	議事録を確認致しましたが、少々ニュアンスが異なります。点字は設置し、点字が読めない方への対策としてマークをつけることも一つのアイデアとして提案させて頂きました。点字をつけないでマークをつけるといっているわけではないのでご安心ください。
事務局	点字に関して、C委員と直接メールでやりとりをさせて頂きました。障がい者支援センターにおいて現地調査を行った際、点字がなかったため、点字があった方が良いと施設へ伝えさせて頂き、その結果点字のシールを作成して、壁よりはドアノブやドア周辺等分かりやすいような箇所に直接貼るなど、身近なところから調整をさせて頂きました。今後とも点字の対応など、視覚障がい者にとって何らかの対応が必要であれば町田市としても対策をとっていきたくてと思っています。
部会長	この基本構想をこの後開催される推進協議会へ部会として挙げる事をご承認いただけますか。
全員	(了承)

### 3. その他

部会長	<p>町田市全域のバリアフリーの視点からご意見があれば伺いたいと思います。</p> <p>一点、鶴川駅周辺地区の基本構想に直接関係する事ではありません。国土交通省から、今年20日に「<u>バリアフリー法及び関連施策のあり方に関する検討会</u>」2020報告書が発表され、その中で公立小中学校のバリアフリー化を推進するという方針が示されています。今後、もしかすると基本構想の見直しを待たずに小中学校を生活関連施設に位置付けて、バリアフリー改修を積極的に進める検討が必要になるかもしれません。お知らせ頂ければと思います。</p>
D委員	<p>車いすを使用しています。最近、横断歩道の路面表示が薄くなっている箇所が多いと感じます。特に、町田駅北口のホテルヴィラのある交差点等は、横断歩道の表示が見づらいため、どう横断すればよいか分からない場所もいくつかあります。写真は道路管理者へ送っておりますが、返信がありません。</p> <p>また、町田駅周辺は放置自転車が多すぎるため、車いすが通れないことがあります。私はフェイスブックに色々記載しており市議会議員の方からコメントも頂きます。それらの対応が難しいのかと思います。道路の路面がデコボコしているなど多々気になっている場所もあります。車いすだけではなく、ベビーカーや高齢者の方も感じている事と思いますので、気を付けて頂けるとありがたいです。</p> <p>先日初めて「まちっこ」というバスを市民病院から町田駅のバスターミナルまで利用しました。このバスは車両が小さいため、車いすが1台しか乗れません。市民病院では、車いす使用者が3人ほど待っていました。1時間に1本程度の間隔なのでもう少し増便できればと思います。</p>
E委員	<p>昨年の春にその箇所について小田急バスから同様のご意見を頂きましたが、交通量が多すぎて路面表示の補修が追いついていません。また、予算も追いついていません。学校の周辺においても表示が消えている箇所があり、市議の方からも提案を受けました。町田市全体で見るとそのような箇所はかなりの量があります。都全体においても予算が追いついておらず、現状ではすぐに対応できていません。年に3回表示を補修する時期がありますが、皆様の要望される箇所にすぐ対応できる状況にありません。</p>
F委員	<p>まちっこの車両には、ノンステップ車両であれば2台乗れます。日本のノンステップバス車両はトラックの足回りを流用して使っているものであり、後方に段差があります。エンジンルームを後方に設置する関係で、前方はフルフラットですが、後方に段差が生じます。車いすを乗せるキャパシティが車種にないので、大型のバス車両では車いす2台、小型のバス車両では車いす1台しか乗せられない状況です。このようなご意見を頂いたことについて、メーカーの方へ伝えます。</p>
道路管理課	<p>町田駅周辺の放置自転車は、1ヶ月に数回抜き打ちで撤去を行っています。駐輪禁止を周知しておりますが、放置自転車が後を絶たない状況です。皆様の往来がスムーズに行えるよう、放置自転車対策の強化を行いたいと考えております。</p>
C委員	<p>駅前広場にバスが停車している際、視覚障がい者にはバスの停車が分かりません。途中のバス停では運転手が案内をしてくれますが、駅ではドアが閉まってしまう事もあります。以前、バス会社にそのことを伝えておきましたが、相変わらずアナウンスがありません。鶴川駅に限った話ではありませんが、エンジン停止中のアナウンスをお願いいたします。また、鶴川駅ではありませんが、降車位置が変更になることがあります。降車位置が変わると私たちはどこに降りたのか分からなくなってしまいます。降車位置が異なる場合にもアナウンスをして頂けるとありがたいと思います。</p>
G委員	<p>小田急バスでは、駅前広場などの停車中のバスについて、基本的には合成音声でアナウンスを流すようにしております。全ての駅ではありませんが、バスロケーションに出ているバスであれば約2分前からアナウンスを行う設備があります。すべての駅にハード面が揃っているわけではありませんので、乗務員にはマイクを使っ</p>

	てご案内するように教育をしていきたいと思っております。
F委員	<p>神奈中バスでは、既定の停留所で5回ほど行先を伝えるシステムになっております。乗務員の教育を含めて工夫をしていきたいと思っております。限られたスペースでの乗降を行っており、乗り場が設定されているため、専用の降車場が少ない状態です。空いている場所を適宜降車場としており、ご迷惑をおかけしております。鶴川駅では、雨の日の朝は非常に駅前に交通が集中し、やむなく降車位置から若干ずれた位置を降車場としています。そういった点について乗務員へのヒアリングを含めてどのように対策を行うか、ハード面については市役所の方々とも相談させて頂きながら共通認識として進めさせて頂きます。</p>
A委員	<p>今のお話ですが、恐らく降車位置がずれる事が問題でなく、ずれたことを知らせしてほしいという事だと思います。その点を乗務員の方に伝えて頂きたいという事ではないでしょうか。</p>
職務代理	<p>ハード面で直して頂きたいのではありません。視覚障がい者において白杖や盲導犬で単独で乗降される方は多くないと思います。障がい者だという事を乗務員の方に認識して頂いて、「気を付けてください」という声かけともう一声「〇〇番乗り場で降りています」と教えて頂きたいです。最近駅に向かっていたはずが、周囲の方から「逆方向に進んでいる」と教えて頂くことがありましたので、お話をさせて頂きました。</p>
A委員	<p>市民意見募集にもかかわる事ですが、子供たちの意見も聞いてみてはいかがでしょうか。</p> <p>例えば、鶴川地域には、共同教育を行っている私立和光鶴川小学校があり障がいを持っている子供が通っています。障がいの有無に限らず子供や青年が、この街を歩いていて、不便や危険な思いをしたという意見を貰うことによって違う視点での問題が把握できます。また、子供たちが街を自分の目で見て、感じて、考える事にもつながると思います。</p> <p>現在、町田市は、町田の魅力を発信し、町田の未来を考える若者グループ「町田創造プロジェクト(MSP)」の施策を実施しています。総合学習の一貫として車いすを使って実際街中を歩いてバリアフリーマップを作っている学校もあります。</p> <p>是非、子供たちや青年層の意見を聞いて頂きたいと思っております。駅の職員の方が手話を身につけるなど、手話の方に対する取り組みも進めていければと思っておりました。</p>
事務局	<p>A委員を含め様々なご意見を踏まえて、基本構想の改定を進め、今後考えていけたらと思っております。</p>
A委員	<p>町田市は、2019年の市民参加型事業評価の評価人に高校生を入れました。このように、今後も子供たちの意見を活用して頂きたいと思っております。</p>
部会長	<p>基本理念にも「子ども」というキーワードが記載されています。今後ともご検討頂ければと思っております。</p>
H委員	<p>小田急バスに乗った際、聞こえないので何度か聞き返していたのですが、乗務員の方が怒鳴るように話されていました。聴覚障がい者は、金額であれば電光掲示板で分かりますが、それ以外は何を言っているか分かりません。今後、乗務員の方との会話をどうしたらいいか考えて頂きたいと思っております。</p>
G委員	<p>乗務員の対応についてお詫び申し上げます。車内に筆談機を用意してありますので、要請して頂ければと思っております。</p>
H委員	<p>他の乗客の方がいて利用しづらいです。音声を認識して文字で表すことの出来る機器をご用意して頂ければありがたいです。</p>
G委員	<p>教育面でも補えるよう、話しやすい雰囲気を作れるよう勧めていきたいと思っております。</p>
I委員	<p>みんなのお出かけマップを作成して頂きましたが、トイレの位置情報や設備が説明してある箇所があります。大阪市ではトイレの様子がパソコンから画像で見れるそうです。車いすで出かける方はパソコンで場所やトイレについて調べてからいく</p>

	<p>方が多いそうです。マップ上に乗せるのは難しいと思いますので、パソコンから得られる情報にトイレの中の様子ができるようにして頂けるとよいと思いました。</p> <p>小田急バスでは、両替機にお金を入れたら料金を引いておつりが出てきました。お年寄りや障がいのある方は両替が大変なので、神奈中バスでも、ご検討頂けたらと思います。</p>
F委員	<p>神奈中バスの料金支払いは、町田市内は、後払い、通過の方は、前払いにしております。両替器の操作を間違えると誤収入にもつながりますので、ご意見の一つとして社内で検討させていただきます。</p>
部会長	<p>お出かけマップの件は、推進協議会の事業の一つとして位置づけられていると思います。改めて、協議会長へお渡ししたいと思います。</p>

## 5. 今後について

市民意見募集について、次回開催について（省略）

事務局	<p>皆様ありがとうございました。</p> <p>本日の部会をもって本年度のバリアフリー部会は終了となります。本日この後「福祉のまちづくり推進協議会」の中でバリアフリー部会長から推進協議会長へ、只今ご承認いただきました基本構想案の報告をさせていただきます。推進協議会の中で承認いただきましたら、後日、推進協議会長およびバリアフリー部会長から市長へ改定について報告をいたします。</p> <p>来年度以降のバリアフリー部会につきましては、調整した後でお知らせをさせていただきます。</p> <p>それでは本年度のバリアフリー部会は以上で終了となります。どうもありがとうございました。</p>
-----	--

<閉会>

会議録署名人 部会長